

茨建協

ニュース

IBAKENKYOU NEWS

2024.10 NO.663

🌸 茨城のお祭り 🌸

第93回

土浦全国花火競技大会
(土浦市)

11月2日(土)

午後5時30分～午後8時

日本三大花火大会、日本三大競技花火大会の一つ。全国から集まった花火師たちが、桜川畔で腕を競い合う。競技種目はスターメイン、10号玉、創造花火。余興としてレクチャー花火、花火師登場、広告櫓仕掛花火、ワイドスターメイン「土浦花火づくし」、エンディング花火も催される。



〈土浦全国花火競技大会実行委員会：提供〉

CONTENTS

- 全建の関東ブロック会議で国と意見交換
- 石津会長の全国建産連会長就任を祝賀
- 耕山寺で慰霊法要
- 建設フェスタ2024を開催

働き方改革の推進を要望

関東甲信越ブロック会議

全国建設業協会（全建）による令和6年度関東甲信越ブロック会議が10月8日、都内の経団連会館で開催されました。本会からは「働き方改革の推進」を要望し、対策を求めました。他都県協会も地域建設業の経営環境の整備や時間外労働時間の削減などを要望し、意見交換を行いました。

関東甲信越ブロック会議を主催する関東甲信越地方建設業協会会長の青柳剛会長（群馬県建設業協会会長）が「地域建設業の課題は大きく二つある。一つは災害に対する備えを官民一体となって強化しなければならない。もう一つは時間外労働の上限規制対応で、業界が大きく変化するチャンスとしていきたい。建設業の課題は人材確保と生産性向上、災害対応組織力の強化と労働時間と働き方の問題が加わる」とあいさつ。

国土省不動産・建設経済局の平田研局長は「持続性のある建設業を作っていくゴールは一緒だと認識している。最近の建設業は担い手の確保が最重要の課題。第3次担い手3法が成立した。建設業の諸課題への取り組みが盛り込まれている。建設業が新4Kを目指すため、業界の皆さまと一丸となって取り組んでいきたい」と説明しました。

意見交換で本会からは、働き方改革の推進を要望。市町村や民間工事発注者に対して、建設業の働き方改革・週休2日制の導入について、より強い指導と周知・啓発を要請しました。また週休2日制により建設就業者の所得が減ることがないように、公共工事設計労務単価の見直しと積算基準における現場管理費・一般管理費のさらなる引き上げを要望しました。

全建の今井雅則会長は「地域建設業が『地域の守り手』として安定した経営基盤を築いていくには、社会資本整備を着実に進めていくことが不可欠。時間外労働の上限規制への適応のため、発注



地域建設業の諸課題について意見を交換しました

者の理解を得ながら適正な工期の下で働き方改革が進められるよう、業界一丸となって取り組んでいる。若者から憧れられる魅力ある地域建設業を目指すため、非常に有益な会議となった」と総括しました。

会議における各協会からの要望事項

- ◆公共事業予算の持続的・安定的な確保と大規模災害に備えた防災・減災、国土強靱化対策の推進（長野県）
- ◆働き方改革の推進（茨城県）
- ◆建設業法改正に伴う工期等に影響を及ぼす事象に関する情報の通知等（新潟県）
- ◆設計労務単価の設定（群馬県）
- ◆建設人材の確保（埼玉県）
- ◆公共工事標準請負契約約款見直し（神奈川県）
- ◆「地球沸騰化」による熱中症対策（栃木県）
- ◆「生産性向上」に向けた取り組み（山梨県）
- ◆国庫補助事業における適正工期確保（千葉県）

石津健光・本会会長 全国建産連会長就任を祝賀

本会の石津健光会長（茨城県建設産業団体連合会会長）の全国建設産業団体連合会会長への就任祝賀会が9月10日、ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸で開催されました。茨城県建産連や茨城県建築関連団体交流会などから約140人が出席し、地方建設業界のさらなる飛躍に向けて団結を誓い合いました。



石津会長

県建築士会の柴和伸会長は「日本全国の会長として意見や要望をまとめ、専門工事業を含め建設業界が良くなるようにご尽力いただきたい」と期待。

本会顧問の白田信夫県議会議員、元県議会議員の星田弘司氏、また小川一成県議会議員と石井邦一県議会議員も祝辞を送りました。額賀福志郎衆議院議員や梶山弘志衆議院議員の祝電も披露されました。



会長就任を祝して乾杯しました

その後、柴会長が石津会長に記念品目録を贈呈。石津会長は感謝の意を表した後、「それぞれの業種でさまざまな問題を抱えている。ご意見を伺いながら、皆さまの英知を集め、建設業の仕事がうまくいくように共有しながら進めていきたい。地方の会社が元気になるよう、皆さまの力を借りながら頑張っていきたい」と意気込みを語りました。

そして、茨城県空調衛生工事業協会の植田俊二会長が乾杯の発声をし、親睦を深めました。

顕彰と慰霊へ法要 先達に感謝、無事故誓う

本会は9月19日、建設功労者顕彰碑と建設労働災害殉職者慰霊碑を建立している耕山寺（常陸太田市瑞龍町）で法要を執り行いました。石津健光会長をはじめ本会幹部は、協会の発展に尽力した功労者に感謝の祈りを捧げるとともに殉職者を慰霊し、工事の安全と無事故を祈願しました。

顕彰碑と慰霊碑は平成6年8月に耕山寺に建立。顕彰碑には本会の発展に尽力された方々を、慰霊碑には建設労働災害で殉職された方々をまつています。

法要には、石津会長や各副会長、太田支部の正副支部長などが参列。祈りを捧げた後、顕彰碑と慰霊碑を訪れ、功績に思いを寄せるとともに、工事の無事安全などを祈りました。



本会幹部が慰霊を行いました

石津会長は「本会発展のため、ご尽力いただいた先達の方々に感謝の祈りを捧げた。また殉職された方々のご冥福をお祈りするとともに、今後の無事故無災害を祈念させていただいた」と話しています。

建設フェスタ2024 開催

子どもたちに建設業の魅力伝える

本会をはじめとする県内の官民の建設関係団体は10月5日、「建設フェスタ2024」をひたちなか市の笠松運動公園の特設会場で開催しました。各地から1万2000人が来場し、本部が企画した建設重機ショーをはじめ、親子競演丸太切り、建設作業体験リレーなどに親しんでもらいました。出展した各団体は、建設業の魅力や公共事業の必要性などをPRしました。



親子競演丸太切り



親子連れなど約1万2000人が来場しました



重機ショー



建設作業体験リレー



バックホウ試乗



AR浸水災害体験

福田工務店(水戸支部)
鈴縫工業(高萩支部)

道路ボランティア活動で知事表彰

(株)福田工務店(福田芳一代表取締役、水戸支部)と鈴縫工業(株)(鈴木達二代表取締役、高萩支部)は、長年にわたり道路ボランティア団体として道路美化活動に尽力され、このほど茨城県知事表彰を受賞しました。

福田工務店は県道玉里水戸線(水戸市)で、鈴縫工業は県道会瀬港線(日立市)で道路清掃などを継続して行い、地域の美化に貢献しています。

福田工務店の福田芳一代表取締役は「表彰を機に、さらに美しい道路維持を目指し頑張っていきたい」、鈴縫工業の鈴木達二代表取締役は「今回の貴重な経験は全員の励みになる。地域の守り手、地域インフラの担い手としてさらに技術力を向上させ、地域に愛される業界になっていくことを誓う」と話しています。



福田工務店の福田代表(前列左)などが記念撮影



鈴縫工業の鈴木代表(右から2人目)を囲んで記念撮影

茨城県

令和7・8年度入札格付基準

パートナー宣言に5点加算

茨城県土木部監理課は、令和7・8年度の建設工事入札参加資格審査格付基準をまとめました。改正点は技術等評価項目で「労働条件審査」を廃止し、新たに「パートナーシップ構築宣言」の認定企業に5点を加算します。パートナーシップ構築宣言の加

点は、賃上げ原資の確保を含め、労務費等の適切な価格転嫁や取り引きの適正化を推進するために新設しました。その他の審査基準や評価項目は、令和5・6年度から継続です。令和7・8年度分の申請受け付けは、11月11日から12月11日まで行われます。

令和7・8年度 茨城県建設工事格付け対象業種

業種	等級	技術者基準	許可区分	法定外労災保険	総合点数基準	発注標準金額
土木	S	12人(5人)	特定	加入	1120点以上	4000万円以上
	A	5人(2人)			900～1119点	3000万円以上2億円未満
	B				720～899点	1000万円以上3000万円未満
	C				719点以下	1000万円未満
建築	S	9人(5人)	特定		1040点以上	4000万円以上
	A	4人(2人)	特定		900～1039点	3000万円以上2億円未満
	B				680点～899点	1000万円以上3000万円未満
	C				679点以下	1000万円未満
電気	A	6人			870点以上	1000万円以上
	B				869点以下	1000万円未満
管	A	4人			740点以上	1000万円以上
	B				739点以下	1000万円未満
舗装	A	5人			920点以上	1000万円以上
	B				919点以下	1000万円未満

注) 技術者基準は、直近の総合評価値通知書に記載された技術職員数の計。カッコ書きは1級技術者数で内数

高校生、専門学校生、大学生を対象に

現場見学会を開催



本会は令和6年度も、若年層の建設業への入職を促進するため、県内の高校生や専門学校生、大学生を対象に建設現場見学会を開催します。第1回は9月19日、県立土浦工業高校の建築科の生徒40人が新桜学校給食センター建設工事（つくば市）などの現場を見学しました。令和6年度の現場見学会は11月29日まで、10校延べ約530人に参加してもらいます。

水戸工業高校生に講習

2級土木・建築1次検定



本会は、建設業における担い手の確保、入職促進の取り組みとして茨城県立水戸工業高校の土木科と建築科の2年生を対象に、令和6年度2級土木（建築）施工管理技術検定の第1次検定（後期）試験の受検対策講習会を行っています。講師を派遣して学んでもらい、合格を後押しします。試験日は土木が10月27日、建築が11月24日です。

令和6年度

茨城県技術者表彰受賞者

(9月表彰分)

※受賞者(企業名)
敬称略

【水戸土木事務所長表彰】

- ◆藤岡伸吾（菅原建設㈱）
- ◆高橋範智（田口建設工業㈱）
- ◆加藤木健二（㈱大貫工務店）
- ◆塚本光一（株木建設㈱）
- ◆石渡仁（高橋建設工業㈱）
- ◆柴沼喜久（藤和建設㈱）
- ◆仙波昭（仙波建設㈱）
- ◆小貫修平（㈱沼田機業）
- ◆藤井晃一（㈱本田工業）
- ◆津下紀夫（大昭工業㈱）
- ◆櫻田光弘（長谷川建設㈱）
- ◆工藤浩司（㈱潤沼建設工業）
- ◆柳田一弘（㈱柳田組）
- ◆菊地正宣（㈱菊地工務店）
- ◆石塚一恵（㈱桐原工務店）
- ◆堤和夫（常北建設工業㈱）
- ◆堀江智範（平和建設㈱）
- ◆大座畑敏博（㈱大座畑建設）

【常陸太田工事事務所長表彰】

- ※優秀主任（監理）技術者
- ◆野内隆行（㈱梅原工務店）

- ◆菊池啓一（㈱岡田建設）
 - ◆関根祐一（珂北開発㈱）
 - ◆小林浩（㈱生田目工務店）
 - ◆斎藤功（㈱鈴木組）
 - ◆鈴木康之（㈱井坂組）
- ※現場代理人感謝状贈呈
- ◆石崎真史（珂北開発㈱）
 - ◆石井喜久夫（㈱飛田組）
 - ◆町田志津夫（㈱小林建設）
 - ◆古市富男（大木建設㈱）
 - ◆綿引章浩（㈱岡田建設）
 - ◆小森吉男（㈱後藤工務店）

【高萩工事事務所長表彰】

- ※優秀主任（監理）技術者
- ◆河野啓次郎（㈱秋山工務店）
 - ◆坪栄蔵（茨城日鉦建設㈱）
 - ◆佐藤健司（㈱オカベ）
 - ◆菅原健司（㈱菅原工務店）
 - ◆三村健（鈴縫工業㈱）
 - ◆鐵録朗（㈱高山建設）
 - ◆橋間賢司（㈱中井工務店）
 - ◆中野憲一（㈱根本組）

- ◆井上芳弘（㈱古川工務店）
 - ◆根本正教（㈱吉田組）
- ※感謝状贈呈
- ◆森田康之（㈱大和工務店）
 - ◆深作瀬一郎（㈱春木屋建設）
 - ◆福田一実（㈱利光工務店）

【鉾田工事事務所長表彰】

- ◆佐藤敦（高橋建設㈱）
- ◆藤井雅成（㈱丸二工務店）
- ◆菅谷一成（㈱菅谷工務店）
- ◆杉崎彰（㈱伊東建設）
- ◆鈴木恭祐（㈱鈴木工務店）
- ◆田中淳一（㈱田中工務店）
- ◆額賀友彦（藤崎建設工業㈱）
- ◆羽生貴之（㈱羽生工務店）
- ◆長嶋千里（㈱光建）
- ◆池田達夫（㈱山勝建設）
- ◆羽生正幸（㈱宮内土建）

【境工事事務所長表彰】

- ※監理技術者
- ◆小口省一（㈱新井建設工業）

- ◆高橋泰則（㈱高橋芝園土木）
 - ◆飯田雄介（㈱俊光建設）
 - ◆藤井浩行（㈱野口組）
 - ◆斉藤修（㈱青木建設）
 - ◆石塚拓也（㈱石塚建設）
- ※主任技術者
- ◆関根隆幸（山下工業㈱）
 - ◆成島信夫（㈱中村組）
 - ◆野本武（加藤建設工業㈱）
 - ◆荒川和輝（㈱福島工務店）
 - ◆知久陽平（森田建設工業㈱）
 - ◆石塚英明（㈱丸勝建設）
 - ◆鈴木吉明（㈱菊池工業）
 - ◆小川健壽（小沢道路㈱）
 - ◆小森谷秀明（㈱小森谷建設）

【県北農林事務所長表彰】

- ◆菊池隆夫（㈱高野工務店）

支部活動報告

水戸支部

生産性向上へ県と意見交換



水戸支部（田口恵一郎支部長）は8月29日、茨城県水戸土木事務所（大森満所長）との意見交換会を水戸合同庁舎で開催。総合評価方式による工事発注、施工実績証明、熱中症対策の経費補正、工事中間検査、適切な工期設定などを提案しました。田口支部長は「発注者、施工者の立場を踏まえ、意見を交換できれば」とあいさつしました。

常陸大宮支部

Webex導入へ研修会



常陸大宮支部（高野潔支部長）は9月20日、情報共有アプリ「Webex」導入研修会を開催。参加した約70人はWebexの概要と導入経緯、利用準備、メッセージ機能やビデオ通話機能を学びました。高野支部長は「Webexの活用で二重に連絡体制をつくれる。しっかりと学んで今後の対応に生かしてほしい」とあいさつしました。

水戸支部

労災防止や省力化で講習



水戸支部（田口恵一郎支部長）は9月4日、茨城県水戸土木事務所（大森満所長）、茨城県造園建設業協会県北支部（永島利浩支部長）と共に、現場担当技術者研修会を水戸合同庁舎で開催。会員以外の方も参加し、建設工事における労働災害の防止対策、ICT建機やARなど働き方改革へ向けた現場の省力化について学びました。

大子支部

働き方改革へ意見交換会



大子支部（大藤博文支部長）は9月10日、茨城県大子工務所（堀江義明所長）との意見交換会を大子合同庁舎で開催。河川工事における余暇期間制度の導入や設計図書精度、総合評価の条件緩和などで意見を交わしました。大藤支部長は「情報を共有していくことが仕事の円滑化につながる。有意義な意見交換会に」とあいさつしました。

太田支部

除草ボランティア活動を実施



太田支部（梅原基弘支部長）と建設未来協議会（櫻井俊一会長）は9月25日、本年2回目となる山吹運動公園源氏川沿いの除草ボランティア作業を支部員20社で実施しました。梅原支部長は「地域住民の安全安心を確保する意識と迅速な対応が大切」とあいさつしました。除草ボランティア活動は平成20年から実施しており、今回で26回目。

鉾田支部

安全衛生大会で無災害確認



鉾田支部（羽生義隆支部長）は9月4日、安全衛生大会を支部会館（鉾田市）で開催。参加した約70人は、講話やスローガンを通じて安全衛生への意識を高めました。羽生支部長は「建設業は復旧復興の最前線で活動する地域の守り手として欠かせない存在。若者に選ばれる職場環境へ、労働者の健康と安全が最重要」とあいさつしました。

令和6年度 建設業退職金共済制度加入促進強化月間

令和6年10月1日～令和6年10月31日

建退共は建設業で働く労働者のための退職金制度です

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部
建退共茨城県支部

TEL 029-225-0095 FAX 029-225-1158
<https://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp>

水戸支部 活動報告

110人が献血に協力



水戸支部（田口恵一郎支部長）は9月17日、42回目となる「愛の献血会」を水戸市の茨城県建設技術研修センターで実施。会員の従業員など110人が協力しました。田口支部長は「ご協力いただき感謝している」と話しています。

筑西支部 活動報告

「道の日」清掃活動



筑西支部（白田唯雄支部長）は9月25日、茨城県筑西土木事務所（寺田明弘所長）と「道の日」清掃を約600人が参加して行いました。白田支部長は「地域貢献で建設業のイメージアップ、魅力ある業界であることを伝えたい」としています。

新しくなって、さらに安心・納得！

手厚い補償
保険金区分合計
最高5,000万円

**契約者
割戻金制度**
により
掛金負担が軽減

労働者と企業の
**リスクを
カバー**

社員と家族、会社を守るために。

建設共済保険

法定外労災補償制度

割戻金の支払いが始まっています。

今すぐ、
ご加入を！

「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学事業

被災者（死・重傷・傷病3級以上）の子供に対して、養育費・学費・小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の供給
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

正確な掛金の試算や資料請求はこちらまで

0120-913-931

受付時間 午前9時～午後5時（土日祝祭日除く）

詳しくはHPをご覧ください！

建設共済保険 検索

<https://www.kyousaidan.or.jp/>

会員の動向

〈代表者変更〉

- ▽鉾田支部
(株)沼田工務店 菊地 保之 → 沼田 ゆう子
- ▽土浦支部
(株)高田工務店 高田 稔 → 高田 稔美
- ▽境支部
坂東工業(株) 狩野 貞男 → 山川 泰之